

様式1 (★指定・候補ルート共通)

活動名称 ライフコンシェルジュ(ご当地風土アドバイザー)育成事業

エントリー部門 魅力ある観光空間づくり

ルート名称 十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間



Tokapuchi 「食」と「癒し」で大地をつなぐ
十勝シーニックバイウェイ
トカプチ雄大空間

①活動概要(目的・目標、具体的な取り組み等)

●活動の目的・目標

十勝の魅力・生活の楽しさを伝える「ライフコンシェルジュ(ご当地風土アドバイザー)」の育成を行い、十勝の魅力発信のツールとして、観光拠点やバスツアーでのガイド実施、イベントでの地域PR等を行うなど「おもてなし」活動の向上を目指す。

●活動内容

事業のメインとなっている十勝川温泉にある十勝が丘展望台のシーニックカフェへの派遣のほか、各種イベントや帯広駅構内への派遣を行い、積極的に十勝の観光情報を伝える活動を実施した。

【平成26年度派遣状況】

1. 十勝が丘展望台シーニックカフェ(土日祝:延103名) / 2. 帯広駅エスタ帯広東館1階西口(延27名)
3. 帯広市高齢者バス学習(延6名) / 4. とかちマルシェ・十勝観光案内所(延11名) / 5. いただきますカンパニー連携協力

●活動期間: 22年度~26年度

②活動の体制



③PRポイント

●工夫した点や苦労した点

ライフコンシェルジュを紹介するチラシを作成し、十勝の観光文化検定(とかち検定)の過去の合格者を対象に声かけを行い、ライフコンシェルジュの体制強化に努めた。34名(H25)→55名(H26)

●活動の効果

プロのガイドではないが地域の方が地域のおすすめ情報を伝えるという点が、特に十勝管外から訪れる人に好評。ライフコンシェルジュとしての活動や経験を買われ、「いただきますカンパニー」の畑ガイドとしても活躍の場を広げている。

●今後の活動予定等

- ・十勝が丘展望台シーニックカフェ等への派遣
- ・各種イベント、ツアー等への派遣
- ・活動実績を活かしたビジネスモデル化の検討



LIFE+CONCIERGE
十勝の魅力・生活の楽しみ方を伝える人
ご当地風土アドバイザー
【ライフコンシェルジュとは】



【ライフコンシェルジュ紹介チラシ】



【とかちマルシェでのガイド】